

救命講習等実施状況

区分	普通救命講習Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ		上級救命講習		救命入門コース		合 計	
	実施回数	受講者数	実施回数	受講者数	実施回数	受講者数	実施回数	受講者数
6年中～15年中	428	9,923	22	553			450	10,476
16年中	84	1,582	2	45			86	1,627
17年中	79	1,886	3	29			82	1,915
18年中	138	3,069	3	88			141	3,157
19年中	152	3,446	11	308			163	3,754
20年中	146	3,704	13	346			159	4,050
21年中	123	3,068	10	287			133	3,355
22年中	150	4,187	10	260			160	4,447
23年中	156	3,961	10	275			166	4,236
24年中	139	3,940	7	187	14	405	160	4,532
25年中	156	4,080	6	137	24	601	186	4,818
26年中	142	3,819	7	156	16	379	165	4,354
27年中	133	3,512	7	135	20	445	160	4,092
28年中	133	3,451	6	115	23	549	162	4,115
29年中	128	3,288	8	135	19	446	155	3,869
30年中	138	3,436	8	155	21	576	167	4,167
合 計	2,425	60,352	133	3,211	137	3,401	2,695	66,964

救命の連鎖



急変した傷病者を救命し、社会復帰するために必要となる一連の行為を「救命の連鎖」と言います。「救命の連鎖」を構成する4つの輪が迅速につながると救命の効果が高まります。

※平成24年度から小児・乳幼児に対応した普通救命講習Ⅲを実施しています。